

はくぶつかん

HIRATSUKA CITY MUSEUM VOL 3 NO 11 1979 2 . 1
平塚市博物館 TNO 34



2月の鳥コガモ

2月15日で狩猟期も終わり。相模川の川原にもカモ達もどってきます。川岸を歩いていくと、中洲の向こうからばらばらと飛び立つ影、ピリッピリッと細い声で鳴いたらそれはコガモです。頭上を過ぎる時、耳を澄ますとキッキッキッという軽やかな羽音も聞えるはず。4月の声を聞くと、カモ達の姿はしだいに少なくなり、大半は北の国へ旅だっていきます。

2月の行事

●体験学習シリーズ№29

「貝がらのアクセサリー」

日時 2月8日(木)午前10時～午後3時

巻貝をけずったり、穴をあけてつないだりして色の美しさ、形のおもしろさをいかした物を作ってみましょう。材料は館で用意しますが、それまでにできれば海岸で気に入った貝を集めておいてください。特に鎌倉から三浦にかけての海岸には、いろいろな貝が落ちています。

●自然観察会

「地層のスケッチ」

日時 2月18日(日)午前9時30分～午後3時

場所 土屋周辺

申し込み 2月10日までに往復ハガキで。

定員 30名

●星を見る会

「太陽黒点が見よう」

極大期に入った太陽黒点を調べます。

日時 2月18日 11時30分～午後1時

申し込み 往復ハガキで

定員 30名多い時には抽選します。

3月の行事予定

●春期特別展「てつどう模型展」

SL誘致10周年記念

文化センターに、愛称デコちゃんで見込まれているD52型蒸気機関車がきて、ちょうど今年で10年になります。博物館ではこれを記念して、平塚鉄道車両保存会、湘南鉄道研究会の皆さんの協力をえて模型で見る日本の鉄道展を開催します。

期間は、3月1日から4月8日までで、この間、下記の行事を講堂などで行ないます。

- 3月 4日(日)映画会(図書館ホール)
- 3月11日(日)運転会(講堂)
- 3月18日(日)工作教室(科学教室)
- 3月25日(日)工作教室(科学教室)
- 4月 4日(日)運転会(講堂)

●自然観察会

「江の島に海への自然をたずねて」

日/3月25日(日) 雨天中止

時間/午前9時～午後4時

申し込み/3月15日までに往復ハガキで。多数の時は抽選で30名。

春近い一日、江の島の海を歩いて海岸植物、地形、海への動物などを観察します。

●体験シリーズ№30「土器をつくろう」

日時 3月3日、10、11日

申し込み 2月20日までに往復ハガキで

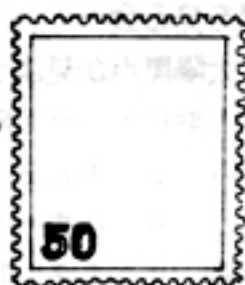
定員 20名多い時は抽選します。

●「はくぶつかん」郵送希望の方へお知らせ

博物館の行事案内を詳しくのせたこのはくぶつかんを郵送希望の方には、50円切手を送ってくだされば、お送りいたします。

1ヶ年分 50円切手12枚

住所・氏名を明記して下さい。



●春期特別展「てつどう模型展」模型工作教室の参加募集要項

○期日 3月18日・25日の両日

○予定人員数 客車製作 34名

電車製作 6名

計 40名

○中学生以上一般を対象

○材料費として客車製作には1,000円、電車製作には1,500円を徴収いたします。

○応募は、3月3日・4日・10日・11日の4日間に限り、博物館受付へ材料費をそえて申し込み下さい。

●星を見る会「木星を見よう」

日時 3月3日 午後5時～7時

申し込み 2月23日までに往復ハガキで

定員 30名多い時は抽選します。



●天文講演会「^{すいせい}彗星」

ほうき星と呼ばれ、長い尾をたなびかせて太陽に近づく彗星を太陽系の成因とからめてお話しします。

日時 3月30日 午後2時より3時

場所 3階プラネタリウム室

申し込み 3月20日までに往復ハガキで

なお、中学生以上を対象とします。

はくぶつかん VOL3 №11

発行 平塚市博物館

〒254 平塚市浅間町12-41

TEL 0463-33-5111 通巻34

印刷 平塚市総務部行政課文書係